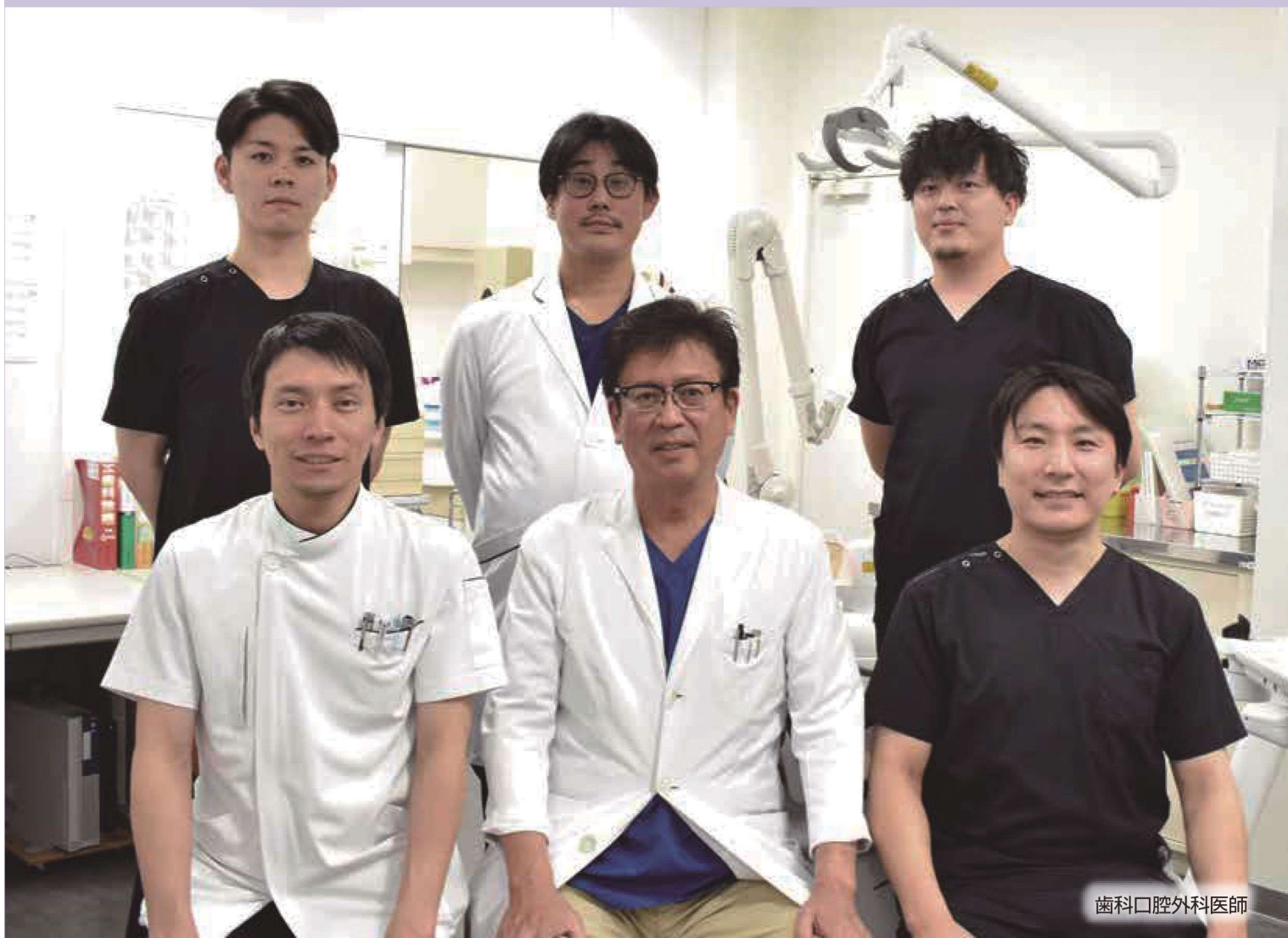


けあき

医療の原点は思いやり

2026
JANUARY

35
vol.



歯科口腔外科医師

INDEX

- 地域とともに歩む、歯科医療の基幹として
- 急性期医療を支える栄養管理
- 入院前面談を開始しました!



磐田市立総合病院歯科口腔外科は、口腔領域に生じる多様な疾患に対応する専門医療機関として、地域医療の中核を担っています。智歯（親知らず）の抜歯から顎変形症の外科的矯正手術、口腔がんなどの悪性腫瘍の診断・治療まで幅広く対応しています（図1）。

当科には口腔外科専門医の資格を有する歯科医師が複数在籍しており、多職種と協働しながら、安全かつ総合的な医療を提供しています。また、地域の歯科医院や他診療科と連携し、地域基幹病院としての役割を果たしています。



図1 口腔外科の診療領域

顎変形症治療の先進拠点として

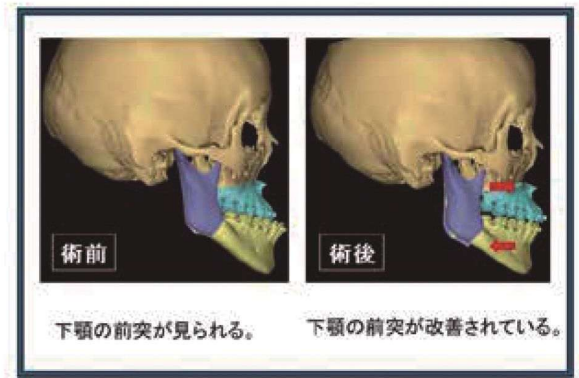
当科では特に顎変形症治療に力を入れています。顎の形態や噛み合わせの異常は審美的な問題にとどまらず、咀嚼や発音、呼吸など日常生活の様々な機能に影響を及ぼします。

矯正歯科と緊密に連携し、術前矯正から外科手術、術後

の咬合安定化まで、一貫した治療を行っています。CT画像や三次元解析を用いて顎骨の移動量や咬合バランスを精密に評価し、患者さん一人ひとりに最適な機能と形態の両立を重視した手術設計を行っています。さらに、手術では超音波骨切削器、3Dシミュレーションシステム、口腔内スキャナー

などの最新機器を活用しています。これにより、手術精度の向上や時間短縮、安全性の確保を実現しています。さらに、術前・術後における咬合の変化を三次元的に解析し、画像を用いた説明を行うことで、患者さんが治療内容を十分に理解し、安心して治療に臨めるよう支援しています。また、手術後の回復過程においても、食事指導などを行うことで、機能回復をより確実にしています。

図2 解析ソフトによる顎変形症の手術前後シミュレーション



唾液腺疾患への低侵襲治療

唾液腺疾患の診断と治療にも力を注いでいます。唾石症^{だせきしょう}は、唾液の流出障害を引き起こし、食事のたびに痛みや腫脹を生じます。感染を併発すると、開口障害や発熱が起こり、日常生活に大きな支障をきたします。

従来の顎下腺摘出や切開による唾石摘出術は、舌神経や顔面神経麻痺のリスクを伴いましたが、当科では唾液腺管内視鏡を用いて、唾液腺の開口部から唾石のみを摘出する治療を行っています。従来なら顎下腺の摘出が必要だった場合でも、唾石のみの摘出が可能となり、術後の腫脹や疼痛が軽減され、患者さんの身体的負担を大幅に抑えることができます。

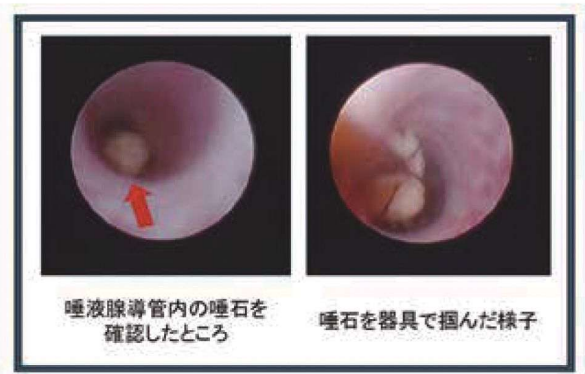


図3 唾液腺管内視鏡による唾石の摘出

チーム医療と教育体制

耳鼻咽喉科、麻酔科、リハビリテーション科などの関連診療科と連携し、質の高いチーム医療を実践しています。また、全身麻酔下手術を受ける患者さんや、薬物療法や放射線治療を受ける患者さんに対して、歯科衛生士による口腔ケアの介入を行っています。術後期における口腔内の状態を良好に保つことで、術後肺炎や口腔粘膜炎など、様々な合併症の予防に力を入れています。

さらに、若手歯科医師の育成にも注力し、手術実習や症例検討を通じて、専門的な知識と技術を段階的に習得できる体制を整えています。学会発表や研究活動にも積極的に取り組み、最新の医学的知見を臨床へ反映させ、静岡県での医療の発展に貢献しています。また、患者教育や家族への説明を重視し、治療計画の理解と納得を得ることで、安全性と満足度の向上を図っています。

地域の皆さまへ

磐田市立総合病院歯科口腔外科は、地域の開業医の先生方と連携し、高度で安全な口腔外科医療を提供しています。お口や顎に違和感や痛みを感じる場合、噛み合わせのずれや唾液腺の腫れなどがある場合には、早めに当院へご相談ください。



歯科口腔外科部長

ふじもと たけひろ
藤本 雄大

急性期医療を支える栄養管理

特集2

～栄養サポートチーム (NST: Nutrition Support Team)～



カンファレンス風景



臨床実地修練講義風景



NSTメンバー

栄養管理は疾患に関わらず、医療の根幹であるとされます。栄養状態が低下すると、病気の治癒や回復の妨げになるからです。実際に入院患者さんは栄養状態に問題がある方が多く、悪化することもまれではありません。低栄養状態になると、体力や免疫力が低下し、病気の回復が遅れたり、感染症などの合併症のリスクが高まったりします。栄養管理を行うことによって、より早期に病状が回復することが期待されますが、患者さんが抱える病気や背景はさまざまであり、適切に対応するには幅広い知識や経験が必要になります。そのため、現在ではほとんどの急性期病院でNSTが稼働しています。

NSTは、医師、歯科口腔外科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、言語聴覚士、臨床検査技師、歯科衛生士など様々な専門性を持つ医療従事者で構成されています。これらの専門家が協力し、患者さん一人ひとりの状況に合わせた栄養管理を行っています。患者さんの栄養状態を適切に管理することで、治療効果を高め、合併症を防ぎ、患者さんのQOL(生活の質)の向上を目指しています。

活動内容は多岐にわたり、栄養状態の評価、適切な栄養補給方法の提案、栄養管理のチェック、合併症の予防、新し

い知識・技術の紹介や啓発などがあります。週1度の定期カンファレンスとラウンドを行い、介入中の患者さんの病状や栄養状態、現状の栄養管理を確認し、より適した栄養管理法の提言や実施を行います。また、定期ラウンド以外にも相談がある場合は、できるだけ早期に介入するよう努めています。

栄養管理や評価方法は日々進歩しています。院内で定期的に栄養に関する勉強会を行い、栄養に関する最新の知識や情報を学び、スキルアップを図っています。また、当院はNST専門療法士認定教育施設に指定されており、年1回、40時間の講習会を開催し、他病院の医療従事者も受け入れながら地域医療に貢献しています。



栄養サポートチームリーダー
消化器外科科長

うの あき ひろ
宇野 彰晋

●栄養面から治療をサポート

患者さんの栄養状態の維持・改善を目指し、栄養の面から治療のサポートをさせていただいております。NSTメンバーの中で、食を通して一番深く患者さんと関われるのが管理栄養士です。治療による副作用や嚥下機能だけでなく、食習慣や嗜好にもできる限り配慮した、細かな食事調整を行い、「食べられない」患者さんの心の声に耳を傾けるよう努めています。患者さんに「美味しく食べられた!」と感じていただけることは、私たちにとっても何よりの喜びです。近年、当院のNST臨床実地修練には、院内外より多くの医療従事者に参加していただけるようになりました。栄養に興味を持って、一緒に活動してくれる仲間が増えてきていることを大変嬉しく思っております。

きた ぐち

北口 管理栄養士



●薬の知識で回復を支える

NST薬剤師は、患者さんの使用している薬剤を把握し、病態に合わせた栄養剤の検討を行っています。薬の種類によっては栄養障害を引き起こすものもあるため、その様な薬剤の特定を行い、改善策の提示をするといった支援も行っています。また、通常の食事や栄養剤のみでは十分な栄養が摂取できない患者さんには、点滴による栄養補給が必要となります。どういった栄養素が不足しているかを確認しながら、点滴内容についての処方提案も行っています。私たち薬剤師は、薬の観点から患者さんの支援をし、多くの職種で連携しながら患者さんに最適な栄養管理を提供できるように今後も取り組んでいきます。

よし み

吉見 薬剤師



多職種で支えるNST

●多職種と連携しながら看護を実践

はん だ

本多 看護師

当院のNST看護師は40時間の講習を受け、栄養管理の知識を持って関わっているスタッフが多います。入院患者さんの療養生活を通して、昼夜の様子や食事の状況、病気や背景、思いなど、患者さんを全体像で捉える視点を大切にしています。毎週開催されるNSTでの話し合いにも参加しますが、病棟でも、医師やリハビリスタッフ、管理栄養士、歯科衛生士、薬剤師等、栄養管理に主に関わる多職種と連携を図っています。病棟看護師の栄養管理に対する視点の強化にも取り組んでおり、部署のNST看護師が中心となり、病棟勉強会の企画等も行っています。栄養管理は患者さんをケアする上で大切であり、今後も看護師の質を高める取り組みを行っていきたいと思っています。



●最適なりハビリテーションの提供を目指して

たか はし

高橋 言語聴覚士



私たち言語聴覚士(ST)は、患者さんの嚥下機能の評価や訓練を行っています。加齢や病気により嚥下機能が低下すると、誤嚥性肺炎の発症や、食事量の減少による低栄養状態のリスクが高まります。STは嚥下評価を通じて、個々の患者さんが安全に食べられる食事の形態や姿勢、介助方法などを看護師、医療スタッフに提案し、誤嚥性肺炎の予防や食事の摂取量を安定して確保できるように努めています。NSTの一員として、入院早期から患者さんの状態を把握し、他職種との協働を通して、患者さんのその人らしい生活を取り戻せるように支援しています。そのために、日々知識と技術の研鑽に努め、最適なりハビリテーションを提供できるよう努力しています。

入院前面談を開始しました！



当院では、入院が決まった患者さんを対象に、看護師・薬剤師・管理栄養士・医療ソーシャルワーカー・事務職員などの多職種が連携し、予約制で入院前面談を行っています。

患者さんやご家族が安心して治療を受け、スムーズに退院していただけるよう、体調の変化やご自宅での生活の様子、服用中のお薬、介護サービスの利用状況などについてお話を伺います。

入院前に不安な点やご質問がありましたら、ぜひ遠慮なくご相談ください。



入院前面談の様子



入院受付 入院前面談カウンター

●●●● 入院前面談の流れ ●●●●

① 外来診察で入院が決定

医師の診察で入院が必要と判断された場合、入院の予定を決定します。



② 「入院受付」での手続き

- ・入院に関する必要書類をお渡しします。
 - ・入院前面談の予約をお取りします。
- ※入院日程によっては、入院当日に面談を行う場合もあります。



③ 入院前面談の実施

予約日にご来院いただき、看護師・薬剤師・管理栄養士・医療ソーシャルワーカーなど、専門職による入院前面談を受けていただきます。



質の高い入退院支援を目指して

～患者さんと支えるご家族を支援していきます～

「入院治療が必要です」と外来診察で医師から説明を受けると、誰もが不安を感じると思います。そんな不安に寄り添い、不安が少しでも和らいだ状態で入院、治療、そして退院へ繋げる。

高齢化や疾病構造の変化から、患者さんが地域で生活を続けていくために、入院前にみなさんの思いに触れ、院内多職種で情報を共有することで、早い段階からの支援を可能とします。私達入退院管理室スタッフは、入院前から退院後まで、患者さんやご家族が住み慣れた地域で安全に暮らし続けられるよう、サポートしていきたいと考えています。

あさ い
浅井 入退院管理室室長



☆患者さん・ご家族様にお願ひ☆

一人でも多くの患者さんに入院前面談を行うために、入院前面談の予約制にご協力をお願いします。



総量 (1個あたり)

エネルギー 85kcal 炭水化物 10.9g

たんぱく質 1.4g 脂質 4.0g

食塩相当量 0.1g

材料(一口サイズ16個分)

- ・切り餅 2個(約100g)
- ・牛乳 50cc(大さじ3強)
- ・卵 1個
- ・ホットケーキミックス 150g
- ・揚げ油 適量 ・粉砂糖 適量

低温でじっくり揚げることで、ふっくらと仕上がります。お餅を使用していますので、高齢の方や乳幼児など、飲み込みに注意が必要な方は十分にお気をつけください。



作り方

おもちでもちもちドーナツ

- ① ボウルに切り餅と牛乳を入れ、電子レンジで溶けるまで加熱し、菜箸でよく混ぜる。(600W2分を目安に加熱。溶け具合が足りない場合は10秒ずつ追加加熱する。)
- ② ①に溶き卵を加え、全体がなじむまでさらによくかき混ぜる。
- ③ ホットケーキミックスを加えて混ぜ、まとまってきたら手で1つにまとめる。
- ④ 手に油(分量外)を付け、16等分を目安に一口大に丸める。
- ⑤ 弱火の油で、きつね色になるまで揚げる。



院内日記

磐田市立総合病院ニュース

新型インフルエンザの重症患者を想定した搬送訓練を実施しました!

静岡県主催の新型インフルエンザ重症患者を想定した搬送訓練が実施されました。

当院は磐田市消防本部と連携し、重症患者の搬送手順や受け入れ態勢を確認しました。

有事に迅速かつ安全な医療提供が行えるよう、引き続き地域と協力して体制の強化に努めてまいります。



iwatagram

職員の特技や趣味を紹介します



鈴木 看護師

「笑(じょう)」というチームで「よさこい」を始めました!
YouTubeにたくさん動画があるので、ぜひ見てください!



#jyo2025 #イチマル #犬山
#につぼんど真ん中祭り



個室料金および文書料金等の改定について

令和7年12月より個室料金および文書料金等の改定を実施いたしました。患者の皆さまにはご負担をおかけすることとなりますが、医療提供体制の維持とサービス向上のための措置として、ご理解とご協力をお願いいたします。

■個室料金の改定

部屋名	旧料金	新料金
個室A	7,700円	8,910円
個室B	5,500円	6,600円
2床室A ※一人使用の場合	—	6,600円
2床室B ※一人使用の場合	—	4,400円
LDR室	12,000円	14,000円
周産期センター 個室	7,000円	8,700円

■文書などの料金の改定(主なもの)

種 別	旧料金	新料金
医療費・療養費支払い証明書 (簡易なもの)	770円	1,650円
医療費・療養費支払い証明書 (複雑なもの)	1,650円	3,300円
診断書(簡易なもの)	1,650円	2,200円
診断書(複雑なもの)	3,300円	5,500円
生命保険診断書	5,500円	7,150円
外国語診断書(病院様式)	—	8,800円
外国語診断書(病院様式以外)	—	11,000円
意見書料(簡易なもの)	—	2,200円
意見書料(複雑なもの)	—	5,500円



※その他の文書などの料金改定について詳しくは、
ホームページをご覧ください。

ホームページ▶



オリジナルユニフォームで好印象に
納品実績2000件以上！

制服のキンバラ

キンバラ株式会社
磐田市見付1963-11
【TEL】0538-35-5404

GREENITY IWATA
HOTEL

〒438-0016 静岡県磐田市岩井2260
TEL 0538-34-1211

※広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、取扱商品等については、磐田市立総合病院が必ずしも推奨するものではありません。



磐田市立総合病院

〒438-8550 静岡県磐田市大久保512番地3

TEL:0538-38-5000 FAX:0538-38-5050

<https://www.hospital.iwata.shizuoka.jp>



過去の『けやき』
はこちら



Instagram
はこちら



Facebook
はこちら